

(別紙4(2))

社会福祉法人 春秋会  
事業所名: グループホームリエゾン長崎

作成日: 令和 5 年 9 月 20 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	ヒートショックを防ぐためにも浴室内外の温度差を把握することが重要であることから、脱衣場に温度計を設置することにより室内外の温度を見える化し、温度差が小さくなるよう環境設備に取り組むことを期待する。	入居者様が安心・安全に入浴出来る環境はもちろんのこと、職員も安心して入浴支援を出来るようにする。	脱衣場に温度計の設置を行い、入浴時温度差に充分配慮する。また入浴時に特に配慮が必要な知識の修得を行う。(資料配布・看護師からの助言など)	3ヶ月
2	10	重要事項説明書において第三者(外部)評価の受審状況が分かるよう、第三者(外部)評価の実施の有無、第三者(外部)評価実施日、評価機関名、評価結果の開示状況を記載すると共に、外部評価の受審時には家族に対しアンケート調査があり客観的に家族意見等を汲み取る機会となる旨を伝えることを期待したい。	入居者様、各関係者に満足していただけるグループホーム運営を行っていく。	重要事項説明書に、外部評価に関する記載を行い、周知していく。なぜ外部評価を行っているのか、またご家族の方への意見の汲み取り等、契約時に説明する。現在入居されているご家族の方々に関しては、随時アンケートのお礼と合わせて再度ご説明させていただく。	6ヶ月
3	33	看取りに対するホームの方針を明確化し、その実現のための職員研修、医療連携体制や看取りが終わった後の職員のフォローをどのように実施するかなど検討し、今後ホームでの看取り支援体制の構築に期待する。	看取りに関しては、入居者様・ご家族様の思いを大切にしたい。どのような最期を安心して迎えるかを常に考え支援出来るようにする。	看取りに関しては、グループホームだけではなく、法人全体であり方の検討が必要と考えられる。また看取りを行うことに関しては各専門職、主治医、ご家族との連携が必要。現在は主治医の意見を聞きながら検討しているが、入居時に家族の思いや、グループホームでできる事などの確認を行っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。